

ロシア 東 欧 経 済 速 報

社団法人 ロシア東欧貿易会
ロシア東欧経済研究所

東京都中央区新川1-2-12 金山ビル 郵便番号104 電話 (3551)6215~9
購読料 送料共前納 ・ 1ヵ月 1,200円 1ヵ年 14,000円

平成6年6月5日

No. 956

ロシアの航空輸送と航空機生産の現状

はじめに

このほど、ロシアの『フィナンシャル・イズベスチヤ』紙(1994.4.28-5.4, No.19)に、同国の航空輸送部門と航空機製造業についての興味深い記事が掲載されたので、本号ではこれを抄訳して紹介する。

この記事は3つの部分からなり、まず1では、ロシアの航空輸送の安全性、同部門における経営の問題が概観されている。2では、近年ロシアおよび旧ソ連諸国の航空会社が西側製航空機の取得を選好しているため、ロシアの航空機製造業が苦境に立たされている様子が描かれている。そして3ではロシアの航空機輸出の問題が検討されており、現在直面している輸出不振は人為的な要因によって引き起こされている側面が強いことが論じられている。

先日、航空機の輸入関税が15%から50%へと大幅に引き上げられたことからもうかがえるように(施行は7月に延期)、国内産業の保護を求める圧力のなかでも航空機製造業界の働きかけは群を抜いているようである。他方、エアライン各社は性能で勝る西側製の航空機に切り換えていきたいところであろう。裾野が広く技術集約的な航空機製造業の再建にどのような方針で臨むのか、今後の同国の経済戦略を占ううえでも注目される。